

【研究に関する情報】

研究課題名	左心低形成症候群に対する外科治療の遠隔期成績の検討
研究責任者	<所属(診療科等)>心臓血管外科 <職名・氏名>部長 小沼武司
研究期間	2022年 5月 18日(倫理委員会承認日)～ 2025年 3月 31日
研究の目的	当院における左心低形成症候群の治療戦略の変遷とその遠隔成績を後方視的に検討する。
研究の方法	<p><対象となる患者さん> 1993年以降の左心低形成症候群に対して手術を行った症例。</p> <p><利用する情報> 出生時、手術前後(姑息術・根治術など)、そして遠隔期の検査(カテータール検査(静脈圧など)、エコー検査(心機能、弁逆流など)、採血結果(凝固系、肝機能など)、レントゲン(心陰影など)、CT検査(肺動脈の大きさ)、MRI(心機能))などを術式の変遷とともに検討する。また、手術(手術時間、出血量、心停止時間など)・術後経過(バイタルサイン、胸水の量、挿管期間、PICU滞在期間、fenestrationの開存期間など)も検討する。また、現在の患者のQuality of Lifeや運動耐用能なども検討する。</p> <p><利用する者の範囲> 長野県立こども病院 心臓血管外科 医師</p>
問い合わせ先	<p>この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。</p> <p>なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が特定の個人を識別することができないように加工している場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。</p> <p><研究責任者> 長野県立こども病院 心臓血管外科 部長 小沼 武司 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432</p>